

【例文】

1. We should allow him to go.

allow 人 to do

「我々は、彼を行かせるべきだ」 彼が行くことを許す。

2. I am tired of this work.

「私は、この仕事に飽きた」

tired of … …に飽きた of 対象

tired from … …に疲れた from 原因

3. There is some wine left in the bottle.

ボトルに残っているワインがある。

後置修飾語。形容詞(left)は通常修飾する名詞(wine)の前に置かれるが、形容詞(left)を規定する副詞句(in the bottle)がある場合、修飾する名詞の後に置かれる。left

4. We can trust him to do it well.

私たちは、彼がそれをうまくやると信頼できる。

5. He is always wide awake.

wide(adv)= as far, or fully as possible

彼は常に目一杯覚醒している

【語義】

committee 委員会

excitable=excite (興奮する) +able (できる) 興奮しやすい

direction 指示、方向

present 居合わせていて、出席して

preferable=prefer+able

awake 覚醒している

whereupon (=upon which)

whereupon (接) そうすると、すると(すぐ)、(関係副詞) on which

exhaust ex (外へ) …を消費する、浪費する、消耗する(「外へ出す」が原義)

adopt ad(to) +opt (選ぶ) …と採用する

【例題】

A committee must not meet too soon after food, for then the committeemen would sleep; nor too soon before food, because then the committeemen would be excitable. The committeemen should be allowed to say what they like without direction, until each is tired of hearing the others say it. But there must be someone present, preferably the chairman, who says little, thinks more and can be relied on to be awake when that moment is reached, whereupon a middle policy voiced by him to exhausted receivers, would probably be adopted.

【テーマ】 議長の役割

【要約】会議は、参加者が眠くならず、言い合いにならないタイミングを選んで開催されるべきだ。そうすれば委員は、自分の意見を十分に言うことができる。そして、意見が出尽くしたと思う瞬間に、全員が受け入れられるような中庸な合意案を示して、会議をまとめるようにするのが議長の仕事である。134

【要約】会議はタイミングを選んで開催されるべきだ。そうすれば委員は自分の意見を十分に言うことができる。そして、意見が出尽くした瞬間に、全員が受け入れられるような中庸な合意をまとめるのが議長の仕事である。97

(東大の要約問題では、字数を削減することが1つのテーマである。ご参考までに、刈込み方を例示してみた)

【和訳】

委員会は、食事のあまりにもすぐ後では会合すべきでない。というのも、そうすると、委員たちは眠ってしまうだろうからだ。食事のあまりにもすぐ前も同様だ。なぜならば、そうすると、委員たちは興奮しやすいからだ。委員たちは指図されることなく、それぞれの委員が、他の委員が、それ（好きなこと）を言うのを聴くことに飽きるまで、彼らの好きなことを言うことが許されるべきである。しかし、殆ど何も言わず、より多くを考え、彼によって疲れきった聞き手たちに発せられる中庸の政策が多分採用されるだろうその瞬間が来たときに、起きていると信頼され得る、誰か居合わせている人、望むらくは議長、がいるべきだ。